



常陸太田市

# 議会だより

Hitachiota city council

NO.162

令和2年11月25日号

常陸太田市議会



## 主な内容

- 正副議長就任あいさつ ..... 2
- 議案賛否一覧 ..... 4~5
- 一般質問 ..... 7~10
- 常任委員会審査 ..... 11~12
- 決算特別委員会 ..... 13



写真：第33回里美かかし祭

# 第6回定例会で議長・副議長改選

第6回定例会（9月18日）において、議長・副議長の選挙が行われ投票の結果、議長に川又照雄氏、副議長に藤田謙二氏が当選しました。

議長 川又 照雄



【主な略歴】市議6期  
常陸太田市議会副議長  
議会運営委員会委員長  
文教民生委員会委員長  
決算特別委員会委員長

副議長 藤田 謙二



【主な略歴】市議3期  
議会運営委員会委員長  
産業建設委員会委員長  
決算特別委員会委員長

## 正副議長就任あいさつ

このたび、議員各位のご推挙を賜り、常陸太田市議会の第46代議長並びに第48代副議長の要職に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、その責務の重大さに対する身の引き締まる思いでございます。

現在、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、本市におきましても市民の皆さまの日常生活や経済活動などに甚大な影響が出ており、生活支援や経済対策、教育や福祉などの課題に対して、市民の意思をきめ細かく市政に反映させていくことが、より一層求められております。

このような中で、議決機関としての役割を果たすとともに、議会の一層の活性化を図るため、議員一同精一杯の努力をいたす所存であります。

今後とも、市民の皆様には、市議会への深いご理解と市政に対するご支援、ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶いたします。

## 常任委員会

### 議会運営委員会等の

委員が決まりました

## 議会運営委員会

委員長	深谷	谷	涉
副委員長	深谷	谷	峰
委員	高木	木	将
委員	後藤	藤	守
委員	成	井	守
委員	菊	池	郎
委員	益	子	也
委員	益	子	哉
委員	益	子	哉

## 議会改革推進会議

委員長	成井	小	太郎
副委員長	茅根	根	猛
委員	高木	木	将
委員	菊池	池	也
委員	益深	深	哉
委員	深	訪	涉
委員	菊	池	則
委員	小	室	美
委員	小	信	隆

## 常任委員会の構成

常陸太田市議会では、市の事業部門を3つに分けて所管の常任委員会が専門的に審査を行い、その結果を本会議における決定に役立てています。

### 総務委員会

総務委員会は、政策推進室、総務部、企画部、出納室、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項についての審査を行います。



委員長	菊池伸也
副委員長	深谷渉
委員	後藤守
〃	茅根猛
〃	高星勝幸
〃	平山晶邦

### 文教民生委員会

文教民生委員会は、市民生活部、保健福祉部、教育委員会に属する事項についての審査を行います。



委員長	高木将
副委員長	諏訪一則
委員	宇野隆子
〃	川又照雄
〃	深谷秀峰
〃	小室信隆

### 産業建設委員会

産業建設委員会は、農政部、商工観光部、建設部、上下水道部、農業委員会に属する事項についての審査を行います。



委員長	益子慎哉
副委員長	菊池勝美
委員	黒沢義久
〃	成井小太郎
〃	藤田謙二
〃	森山一政



△賛否の分かれた議案▽

議案第62号	令和2年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	文教民生	原案可決
議案第63号	令和2年度常陸太田市水道事業会計補正予算(第1号)について	産業建設	原案可決
議案第64号	令和2年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算(第1号)について	産業建設	原案可決
議案第65号	令和2年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算(第1号)について	産業建設	原案可決
議案第66号	令和2年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第1号)について	産業建設	原案可決
議案第67号	常陸太田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	本会議	原案同意

議員提案 第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	文教民生	採 択
議員提案 第2号	防炎・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	本会議	原案可決
議員提案 第4号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	本会議	原案可決
議員派遣について		本会議	原案可決

議案名	付託委員会	審査結果	宇野 隆子	高木 将	黒沢 義久	後藤 守	川又 照雄	茅根 猛	高星 勝幸	深谷 秀峰	菊池 伸也	益子 慎哉	平山 晶邦	深谷 涉	藤田 謙二	諏訪 一則	菊池 勝美	小室 信隆	森山 一政	議決結果	
議案第51号	令和元年度常陸太田市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
議案第52号	令和元年度常陸太田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
議案第53号	令和元年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
議案第54号	令和元年度常陸太田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
請願第2号	自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の取りやめを求める意見書提出を求める請願	産業建設	不採択	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

【○：賛成 ×：反対 欠：欠席】

※議長を表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決か否決か決定することができる採決権が認められています。  
 (注) 請願第2号は、委員会において「不採択すべきもの」と決定し、本会議において委員会の審査のとおり「不採択とするべきもの」として採決されたため、請願に賛成する議員の賛否は×と表記されます。

## 議案質疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからない疑問点を問うことです。

## 第5回臨時会

## 議案第47号 令和2年度常陸太田市一般会計補正予算（第3号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億1,607万1千円追加し、総額315億416万5千円とするもの）

問1

施設改修工事1,527万6千円について、旧水府小の教室を改修して災害発生時に備えると説明されたが、収容人数と対象者について伺いたい。

答1

収容人数は、旧水府小の普通教室、特別教室等14室を改修し約100名ほど収容する予定としている。また、対象者については、避難行動において支援を要する方とその家族や感染症における濃厚接触者の疑いがあるような方などを想定している。



旧水府小を改修

## 第6回定例会

## 議案第50号 充電保管庫（タブレット収納庫）購入契約について

（エイチ・シー・ネットワークス株式会社茨城支店と1,284万6,900円で契約）



問1

入札参加者数と応札額について伺いたい。

答1

入札参加者数は4社であったが、そのうち1社の辞退があり応札者は3社で入札を行った。また、応札額については、税抜き価格であるがエイチ・シー・ネットワークス株式会社茨城支店が1,167万9千円。株式会社新日東が1,182万8千円。東日本電気興業株式会社が2,433万円である。

## 議案第59号 令和2年度常陸太田市一般会計補正予算（第4号）について

（一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ10億48万9千円追加し、総額325億465万4千円とするもの）

問2

小中学校体育館のトイレ整備について改修工事の内容について伺いたい。

答2

市立小中学校の体育館の改修工事については、和式トイレ34か所を蓋付きの洋式トイレに改修するものである。なお、洋式トイレへの改修に伴い、ドアの開閉に支障がある箇所については、ドアの改修も行う予定である。





藤田 謙二  
議員

**問1** コロナと共存する社会を構築していく上で、感染者への誹謗中傷や風評被害抑制のためにも、市民意識の啓発及び正しい知識や情報を発信していく必要性を強く感じるが所見を伺いたい。

**問2** コロナ感染者への誹謗中傷や風評被害の抑制啓発を市独自のマイナポイント付与事業の内容は

**問1** コロナと共存する社会を構築していく上で、感染者への誹謗中傷や風評被害抑制のためにも、市民意識の啓発及び正しい知識や情報を発信していく必要性を強く感じるが所見を伺いたい。

いる。新型コロナウイルスと共存する社会を構築していくためには偏見や差別のない環境を作り、市民一人ひとりが不安を抱くことなく正しく理解し、正しく行動することが大切であると考えている。

**問2** キャッシュレス推進事業は当初、決済導入に向けたプレミアムカードリーダーの助成とのこと、その後、マイナポイント事業に合わせた市独自の事業へと変更となっているが、具体的な内容について伺いたい。

る運用実績などを勘案し費用対効果の面からも今回実施予定のポイント付与事業がより市民サービスの利便性向上に資する事業であると判断。本市が提携するキャッシュレス決済事業者のペイペイを利用し、チェーン店等を除く市内の店舗で買い物をした方に対し、2万円以上の買い物で決済金額の20%、最大4千円分のポイント還元するキャッシュレス推進事業を11月1日から令和3年1月31日まで予定している。

**問1** 保健福祉部長 感染者やその家族に対する誹謗中傷、対応に当たっている医療従事者やその家族等関係者に対する差別や偏見、それに伴うさまざまな風評被害が全国的な問題となつて

「広報ひたちおた」や市ホームページ、防災無線等により確かな情報発信を行うなど啓発に努めると共に、関係機関との連携により人権相談等を実施し、誹謗中傷や差別を受けた方に対し必要な情報の提供、助言等の支援を行つて

**問2** 商工観光部長 カードリーダーの設置に係る費用や店舗開拓の必要性、他市における

追加することも検討していく考えである。なお、埋め戻す時期については、今後専門家等の意見を聞いた中で方向付けをしていきたい。



深谷 秀峰  
議員

**問1** コロナ禍で今脚光を浴びているのがキャンプなどアウトドアレジャーであるが、竜神峡・里美牧場エリアの今後の振興策を伺いたい。

**問2** コロナ禍で注目のアウトドアレジャーを問う  
佐竹氏の威光を今に蘇らせる太田城堀跡

て検討していく考えである。

**問1** コロナ禍で今脚光を浴びているのがキャンプなどアウトドアレジャーであるが、竜神峡・里美牧場エリアの今後の振興策を伺いたい。

また、里美牧場エリアは、近年のキャンプ需要が高まっている状況から、里美カントリー牧場内のローラー滑り台を撤去し、新たにテストプランとしてオートキャンプ場4区画の整備を進めており、来年4月からのオープンを目指している。オープン後の利用客の動向を注視しながら、更なる整備について検討していく考えである。

**問2** 発掘された太田城堀跡を多くのの人に見てもらうための方策と3Dグラフィックやジオラマの作成について伺いたい。

また、今回の調査結果をきちんと評価した上で、調査報告書以外の、多くの方がより親しみやすくわかりやすい資料の保存等については、専門家や有識者の意見等を聞いて、内容や手段・方法などについて検討していく考えである。

**問1** 商工観光部長 竜神峡エリアは、令和5年完成予定の奥久慈グリーンライン整備に合わせ「竜神大吊橋」と「竜神ふるさと村」を核とした、回遊性の向上を図れる総合的な計画について

見てもらうため、小中学生や一般の方を対象とした現地説明会を開催する計画であるが、更に、より多くの方に見学してもらうため、工期内において見学できる日時を

**問2** 教育部長 多くの方々に発掘された太田城堀跡を見てもらうため、小中学生や一般の方を対象とした現地説明会を開催する計画であるが、更に、より多くの方に見学してもらうため、工期内において見学できる日時を

また、今回の調査結果をきちんと評価した上で、調査報告書以外の、多くの方がより親しみやすくわかりやすい資料の保存等については、専門家や有識者の意見等を聞いて、内容や手段・方法などについて検討していく考えである。

【深谷 秀峰 議員 質問事項】

- 観光事業の振興について
- J T跡地発掘調査事業について

【藤田 謙二 議員 質問事項】

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 産業の振興について
- 第2期総合戦略について



平山 晶邦  
議員

## 問1 コロナ禍におけるインフルエンザワクチン接種の対応は

**問1** 私たちの生活は、コロナ禍の中で昨年とは全く違った環境の中において全く異なる日常の中にある。その中で、保健福祉行政は市民の命と健康を守る観点から言えば平時では無く有事であるという認識で事に当たる必要がある。そのような状況下で今年のインフルエンザワクチン接種の対応は昨年と違い、市民のインフルエンザワクチン接種の環境が大きく変わることが予想される。

**答1** 国も今年の冬はワクチン供給量を昨年より7%多い数量を見込み約6300万人分を予定している。それでも国民の半数にも満たない量であるので、本市においても昨年と違ったインフルエンザワクチン接種の対応が必要であると考えてるがご所見を伺いたい。

**保健福祉部長** 今年は「季節性インフルエンザ」と「新型コロナウイルス感染症」同

時流行が大変危惧されている。本市は10月1日からインフルエンザワクチン接種を開始するがコロナ禍においては厚生労働省が方針を示しているように10月前半は65歳以上の高齢者の方。10月後半からは、医療従事者や持病をお持ちの方、妊婦・お子さんに早めにかけていただくこととしている。医師会からも意見をいただき、市民に対しては、9月25日号の「広報ひたちおたお知らせ版」にイ

ンフルエンザ予防の特集で周知するほか、市ホームページやツイッター、フェイスブック等を活用して周知を図っていく。また、65歳以上の高齢者の方、妊婦の方には、個別に接種の勧奨を行う。引き続き、インフルエンザワクチンに係わる最新情報を確認するとともに市医師会と情報共有を図りながら、市民が安心して接種を受けられるように努める。

### 【平山 晶邦 議員 質問事項】

- コロナ禍の中、市の対応について
- 水道事業について
- 金砂郷中学校区・峰山中学校区内小学校統合について
- 東部土地区画整理事業の進捗状況について
- 仮称真弓トンネルを含む市道0139号線について



一則 誠訪  
議員

## 問1 新型コロナウイルス感染防止への連携は 問2 感染症の疑いがある傷病者の緊急搬送は

**問1** 新型コロナウイルス感染症の感染情報について茨城県との連携はどのように図っているのか伺いたい。

茨城県からの情報に加え、管轄保健所であるひたちなか保健所からも、市がとるべき対応についての情報提供があり、市ではこれらの情報を踏まえ対策本部会議において感染拡大防止の方針を決定している。今後も、ひたちなか保健所と連携を図り、感染予防・感染拡大防止などの正確に必要な情報を市民へいち早くお伝えできるように努めていく。

**問2** 傷病者の緊急搬送において新型コロナウイルス感染症の疑いがあると判断した場合の搬送手順について伺いたい。

傷病者については、通常の救急業務として対応するが、医療機関との受入れ調整が難航した場合で応需医療機関が5件に達し、かつ、救急現場滞在時間が30分以上経過した場合には、茨城県が定める「感染症指定医療機関病院輪番制」により、当番医療機関が原則としてすべて受け入れる体制ができており、その手順に従い搬送を実施することとしている。

**答1** 保健福祉部長 新型コロナウイルス感染症に関する情報は、プライバイシー保護の観点から、本人が特定されないことがないよう配慮された範囲で茨城県より情報提供がある。また、市内在住者が陽性と判明した場合は、

**答2** 消防長 新型コロナウイルス感染症は、感染症法の「指定感染症」に定められ、患者の移送は基本的に保健所が対応することとされている。しかし、保健所が対応する要件に当てはまらない感染症の疑いがあるような

### 【誠訪 一則 議員 質問事項】

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 新型コロナウイルスの感染が疑われる患者の搬送について



菊池 伸也  
議員

**問1** 公共施設等再配置計画の短期・中期の進捗状況は、自然災害時の情報収集・発信体制については

**問1** 公共施設の縮減目標は、40年間で500億円であり、施設総量の約30%の削減を見込んでいます。公共施設等再配置計画における短期・中期を対応期限とした施設の進捗状況を伺いたい。

**答1** 企画部長 市内の全公共施設271施設中、3年以内の短期を対応期限とした施設が120施設、10年以内の中期を対応期限とした施設が28施設あり

る。現在の進捗状況は、短期・中期合わせて148施設のうち、再配置計画に基づく対応が完了した施設が9施設、市民や地域の皆様との協議等が完了し、対応を進めている施設が89施設、現在対応に向けて協議中の施設が50施設であり、再配置計画を計画的に推進するため、予算に特別枠を設け、市民や地域の皆様との協議等が完了した施設について速やかに対応していく。

**問2** 新型コロナウイルス感染症の流行で日常生活が従来とは違った生活を強いられつつある中で、今後の自然災害時の情報収集・発信体制のあり方の適切な対応を伺いたい。

**答2** 総務部長 今後においては、「災害警戒本部」を設置した時点で情報収集と発信、そして、庁内部署の連絡調整を行うため17名程度の職員を事務局員として増員配置し、市民からの問い合わせや自主防災会との相互連絡などを行うとともに、関係機関やインターネットなどから各種情報を収集かつ整理し、迅速かつ正確な避難情報の発令などに努めています。また、災害対策本部設置とともに、支所に農政・建設・観光部門の職員を派遣し、支所の職員と連携して、支所管内災害情報の収集及び災害対応を行い、収集した情報は迅速かつ的確に市民へ提供していく。



深谷 渉  
議員

**問1** 高齢者施設の避難確保計画の作成状況並びに、その実効性を高めるための定期的な避難訓練の実施状況や各施設の事業継続計画の作成状況の所見を伺いたい。

**問1** ハザードマップで被害が想定されている高齢者施設の数とその施設の避難確保計画の作成状況並びに、その実効性を高めるための定期的な避難訓練の実施状況や各施設の事業継続計画の作成状況の所見を伺いたい。

**答1** 総務部長 浸水想定区域内に立地している数は25施設、土砂災害警戒区域内に立地している施設は11施設、その両方の区域内に1施設が立地してい

**答1** 保健福祉部長 災害時等において、最低限のサービスを維持するため、事業継続に

**問2** コロナ禍において、子ども定期予防接種率が全国的に低下している。定められた対象期間を過ぎれば、定期予防接種費用は全額自己負担になり、結果、接種されない子どもが増え、病気になるリスクが大きくなる懸念が

**問2** コロナ禍において、子ども定期予防接種率が全国的に低下している。定められた対象期間を過ぎれば、定期予防接種費用は全額自己負担になり、結果、接種されない子どもが増え、病気になるリスクが大きくなる懸念が

る。各施設の避難確保計画の作成状況は、昨年度、国及び県と連携し、「要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会」を開催し、推進に努め、現在は全施設で作成が完了している。また、避難訓練実施状況は実施済みが3施設、実施計画中が30施設、未定が4施設である。

**問2** コロナ禍において、子ども定期予防接種率が全国的に低下している。定められた対象期間を過ぎれば、定期予防接種費用は全額自己負担になり、結果、接種されない子どもが増え、病気になるリスクが大きくなる懸念が

**答2** 保健福祉部長 本市では、いものの、今後、予防接種の差し控えが起これば、可能性もあることから、子どもの健康に影響が出ないよう、期間の延長も視野に入れて検討していく。

**問2** コロナ禍における子どもの定期予防接種の現状は

れる。定期予防接種の期限延長を含めた対策を伺いたい。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 「新しい生活様式」について
- 防災・減災について
- コロナ禍の子どもの予防接種について
- 質の高い行政サービスについて

【菊池 伸也 議員 質問事項】

- 公共施設等再配置計画について
- 自然災害対策について



## 議会トピックス

### 森林経営管理制度について 研修会を行いました。

8月21日、「新たな森林管理制度に係る常陸太田市の取り組み状況について」と題して議員研修会を行いました。これは、平成31年に森林経営管理法が施行されたことに伴い、適切な経営管理が行われていない森林を、林業経営者に集積・集約化もしくは、森林の経営管理を市が行うことで、森林の適切な管理や林業の成長産業化の両立を図ることを目的としています。



農政課を交えて研修会を開催

### 議会のICT化を 推進していきます。

10月15日、議会のICT化を図るため、議員研修会を行いました。議会のICT化を進めることにより、情報収集の効率化や審議の円滑、またペーパーレスにより事務の効率化が図れることから、今後も引き続き調査研究してまいります。



宇野 隆子  
議員

#### 問1

再拡大する新型コロナウイルス感染症を抑え込むには、PCR検査を大規模に実施し、無症状の陽性者を保護することである。帰国者・接触者相談センターに症状を訴える人には、症状の程度に関わらず、PCR検査が受けられるようにすること。PCR検査への補助も必要である。市独自で集団感染によるリスクが高い職場に勤務する職員等への定期的なPCR検査を行うこと。市独自で

#### 問2

### コロナ感染症収束のカギはPCR検査拡大 小中学校の特別教室にもエアコン整備を

市内でPCR検査のできる体制をつくることについて伺いたい。

#### 答1

保健福祉部長 県は必要と認める幅広い範囲を柔軟かつ迅速に検査を行うことができる仕組みに拡大してきている。国・県の動向を注視しながら、身近な場所での検査が受けられる体制が整えられるよう、保健所や医師会、医療機関と連携及び協力に努める。

#### 問2

コロナ禍で臨時休校となり、夏休みが短縮され、猛暑のなかエアコン未設置の音楽室、理科室などの特別教室でも授業が行われている。現状と熱中症対策としてエアコン設置について伺いたい。また昨年夏の西日本集中豪雨などの災害で、猛暑のなか体育館で避難生活を送らざるを得ない人が多数でて、健康が危惧された。避難場所となる学校体育館へのエアコン設置が全国的な課題

#### 答2

教育部長 予備費を活用して、8月・9月の間、スポットクーラーをリースしたり、扇風機を購入したりして対応した。今後、利用頻度が高い特別教室を対象に順次エアコンを整備していく。体育館については現時点では計画していない。

#### 【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 東海第二原発の再稼働問題について
- 新型コロナウイルス感染症の現状と対策について
- 介護保険制度について

総務委員会

総務委員会では、工事請負契約1件、購入契約1件、補正予算1件合計3件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

**議案第49号 常陸太田市大里ふれあい広場野球場防球ネット設置工事請負契約について**  
 (黒澤・富岡特定建設工事共同企業体と1億5345万円で契約)

**問** 防球ネットの設計に当たり風圧の設計上の数値や支柱の材質、既存のネットと新設のネットとの重なり合う箇所の安全性等について伺いたい。

**答** 防球ネット設計は風速30メートル、最大瞬間風速44・7メートルの風速に耐えられる設計になっており、新設支柱の材質は、直径80cmの鋼管である。既存と新設ネットの重なり合う箇所の安全性等については、施工の段階で対策を検討していく。



大里ふれあい広場野球場

**議案第59号 令和2年度常陸太田市一般会計補正予算(第4号)について**

(一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ10億48万9千円追加し、総額325億465万4千円とするもの)

**問** 農業振興費の儲かる産地支援事業費のJA梨部会への補助金の内容について伺いたい。

**答** 本年4月から6月の低温や晩霜・降ひょう・強風などの異常気象により、市内梨農家において幸水・豊水の結実不良の被害が発生したことから、梨部会25会員のうち2会員が梨の安定栽培と今後の台風発生や来年度への備えとして、5つの圃場を全体にネットで囲む多目的防災網整備に対する補助をするものである。



梨部会で多目的防災網整備

【委員会構成】

- |           |          |
|-----------|----------|
| 委員長 菊池 伸也 | 委員 茅根 猛  |
| 副委員長 深谷 渉 | 委員 高星 勝幸 |
| 委員 後藤 守   | 委員 中山 晶邦 |

文教民生委員会

文教民生委員会では、補正予算3件、請願1件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定。請願1件を全会一致で採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

**議案第60号 令和2年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について**  
 (国民健康保険特別会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8146万6千円追加し、総額55億887万5千円とするもの)

**問** 令和2年度の国民健康保険支払準備基金積立金の年度末基金残高について伺いたい。

**答** 今回の補正後の令和2年度基金残高は、6億7471万3680円を見込んでいます。

4567万6千円追加し、総額を60億4568万円とするもの)

**問** 令和2年度の介護保険支払準備基金積立金の残高について伺いたい。

**答** 令和元年度末現在高に、令和2年度当初予算額5万円と今回補正する3979万2千円を加えた、合計5億2103万2618円が積立金の残高見込み額となる。

**請願第3号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願**  
 (国会及び政府においては、計画的な教育環境の改善と、教育予算を確保・充実されるよう意見書をもって強く要望するもの)

**意見** 教職員を取り巻く厳しい勤務状況を踏まえつつ、教育環境の改善と教育予算の確保・充実については願意妥当と認め、採択とすべきものである。



【委員会構成】

- |            |          |
|------------|----------|
| 委員長 川又 照雄  | 委員 高木 将  |
| 副委員長 諏訪 一則 | 委員 深谷 秀峰 |
| 委員 宇野 隆子   | 委員 小室 信隆 |

産業建設委員会

産業建設委員会では、補正予算4件の審査を行い、付託された4議案を全会一致により原案可決すべきものと決定。請願第2号を、全会一致で不採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第63号 令和2年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第1号）について

（主に、施設浸水対策基本設計業務委託費を収益的収入及び支出から資本的収入及び支出へ組み替えるもの）

**問** 組み替えの理由について伺いたい。  
**答** 茅根取水場、新地浄水場等の浸水対策事業については、建設改良に関わる委託料となることから組み替えを行う。



茅根取水場

請願第2号 自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の取りやめを求める意見書提出を求める請願

（これまで農家に認められてきた登録品種の自家増殖を許諾制にすることで農家の権利が制限されることとなる。農家の権利を制限する種苗法改正を取りやめるよう国に意見書をもって要望するもの）

**意見** 今回の種苗法改正法案については、日本国内で開発された優良品種が海外に流出し、第三国において産地化されるといった事例があったことから、新品種を保護するためにも法改正が必要であると思われる。

今回の請願については自家増殖を原則禁止とあるが、在来種においては今後も自家増殖ができるとされており、自家増殖の許諾制の対象となるのは登録品種とされる長年の歳月を経て開発された品種であり開発者の権利を守ることににより、新品種の開発を促進し農業の発展に寄与できるものと思われるので本請願には賛同できない。

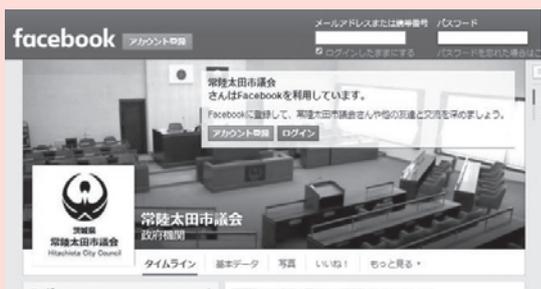
【委員会構成】

- 委員長 藤田 謙二  
副委員長 菊池 勝美  
委員 成井小太郎  
委員 森山 一政  
委員 黒沢 義久  
委員 益子 慎哉

議会日誌

- 7月14日 議会運営委員会・広報委員会
- 7月21日 議会運営委員会・臨時議会・全員協議会・文教民生委員会所管事務調査・産業建設委員会所管事務調査
- 7月27日 広報委員会
- 8月21日 議会運営委員会・全員協議会・森林林業林産業活性化促進議員連盟総会・議員研修会・文教民生委員会所管事務調査・産業建設委員会所管事務調査・正副委員長連絡協議会
- 9月1日 本会議（開会・議案説明）  
議会運営委員会
- 9月3日 本会議（一般質問）
- 9月4日 本会議（一般質問）
- 9月7日 本会議（議案質疑）・総務委員会所管事務調査・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 9月8日 総務委員会
- 9月9日 文教民生委員会・文教民生委員会所管事務調査
- 9月10日 産業建設委員会
- 9月14日 決算特別委員会
- 9月15日 決算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会・議員研修会
- 9月18日 本会議（採決・閉会）

市議会公式 Facebook ページのご案内



より多くの皆様に市議会の活動をわかりやすくお伝えし、興味を持っていただくため、常陸太田市議会公式 Facebook（フェイスブック）ページを開設しています。

市議会の活動やお知らせを中心に掲載していきますので、市民の皆様をはじめ、多くの方々の「いいね！」をお待ちしています！



## 決算特別委員会を開催

— 令和元年度一般会計・特別会計3件・  
企業会計4件を審査 —

決算に関する議案第51号から議案第58号までを審査するため、決算特別委員会が9月7日に設置されました。議長と議会選出監査委員を除く16名の議員が委員に選任され、9月14日と15日の2日間にわたり、令和元年度の各会計決算について、一般会計については、歳入268億489万9,851円、歳出250億3,781万2,898円、歳入歳出差引額17億6,708万6,953円について審査いたしました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については賛成多数により原案認定すべきものと決定。水道事業会計ほか3つの企業会計は全会一致により原案可決及び認定すべきものと決定しました。



委員長 川又 照雄  
副委員長 諏訪 一則

## — 主な質疑内容 —

**問** 結婚推進事業の目標設定と成果について伺いたい。

**答** 交流会に参加した3割の方がマッチング成立するように目標をたて、結果も達成している。交流会参加者及びY O U愛ネット登録会員の婚姻成立数も年間10組の目標をたて、昨年度は16組が結婚し、目標を達成している状況である。



助産師なんでも相談

**問** 安心子育て応援事業について伺いたい。

**答** 助産師なんでも相談は、妊娠中から生後2歳までの子がいる世帯に助産師が訪問し、育児指導等のケアを行っている。また、こども夜間診療は、市医師会の協力医療機関で平日（月・火・水・金）の18時から21時30分まで診療を延長しているが、要望の多かった木曜日については、本年7月9日から常陸大宮済生会病院で診療が開始された。

**問** 農林災害復旧費の工事請負費の一部を翌年度へ繰越しているが、本年作付できなかった農地は、いつから作付できるのか伺いたい。

**答** 現在、復旧工事を進めており、田渡町の1箇所を除き11月末までに完了を予定している。また、残りの1箇所についても来年1月末に完了を予定している。



農林災害復旧工事



梵天山古墳

**問** 市内史跡調査事業で梵天山古墳周辺史跡調査の進捗について伺いたい。

**答** 調査は5か年計画で行っており、令和元年度は高山塚古墳確認調査を行った。令和2年度は微地形測量等一括調査を行い、令和4年度に国へ指定史跡の申請を行う予定である。

## 令和2年第6回定例会 請願・議員提案審査結果

### 請 願

件 名	提 出 者	結 果
【請願第2号】 自家増殖を原則禁止とする種苗法「改正」の 取りやめを求める意見書提出を求める請願	茨城県北茨城市磯原町木皿 1399 番地 県北農民センター 代表者 堀江 鶴治【紹介議員】宇野 隆子	不採択
【請願第3号】 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の 堅持のための政府予算に係る意見書採択を 求める請願	茨城県水戸市笠原町 978-46 茨城教育会館 2F 茨城県教職員組合 杉山 繁外 213 名【紹介議員】茅根 猛	採 択

### 議員提案

件 名	提 出 者	結 果
【議員提案第2号】 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方 財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を 求める意見書	提出者 深谷 渉 賛成者 深谷 秀峰、後藤 守、川又 照雄、 菊池 伸也、益子 慎哉、藤田 謙二	原案可決
【議員提案第3号】 防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を 求める意見書	提出者 菊池 伸也 賛成者 深谷 渉、後藤 守、茅根 猛、 高星 勝幸、平山 晶邦	原案可決
【議員提案第4号】 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度 堅持に係る意見書	提出者 川又 照雄 賛成者 諏訪 一則、宇野 隆子、高木 将、 深谷 秀峰、小室 信隆	原案可決

## ◆◆◆◆ 意見書を関係大臣あてに提出しました ◆◆◆◆

### 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

1. 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
2. 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
3. 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
4. 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
5. とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。

### 防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

現在、世界は異常な気候変動の影響を受け全国各地でその甚大な被害を被っている。我が国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩落、地震、高潮、暴風・波浪、豪雪など、自然災害の頻発化・激甚化にさらされている。このような甚大な自然災害に事前から備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土強靱化は、一層その重要性を増しており、喫緊の課題となっている。

こうした状況を受け、国においては、重要インフラの緊急点検や過去の災害から得られた知見を踏まえ、国土強靱化を加速化・進化させていくことを目的に、「国土強靱化基本計画」を改訂するとともに、重点化すべきプログラム等を推進するための「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定し、集中的に取り組んでいるが、その期限が令和3年3月末までとなっている。

現状では、過去の最大を超える豪雨による河川の氾濫・堤防の決壊、山間部の土砂災害等により多くの尊い命が奪われるなど、犠牲者は後を絶たない。今後起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう「防災・減災、国土強靱化」はより一層、十分な予算の安定的かつ継続的に確保が必須である。

よって、国におかれては、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

1. 令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。
2. 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保を図ること。
3. 災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図るとともに、国土強靱化のための財源を安定的に確保するための措置を講ずること。また、その配分に当たっては、社会資本整備の遅れている地方に十分配慮すること。

### 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

学校現場では、新学習指導要領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。また学校における働き方改革を実現するためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠である。

義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で、2006年度（平成18年度）に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられた。厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置が行われているが、地方自治体の財政を圧迫している。

国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。豊かな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠である。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするために、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

1. 計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

### 議会報告・意見交換会の中止のお知らせ

令和2年度の議会報告・意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたします。なお、令和元年度の常任委員会の活動報告書を、市議会ホームページに掲載する予定です。

ご理解のほど  
よろしくお願  
いいたします。



### 茨城県市議会議長会から感謝状

10月16日に開催された茨城県市議会議長会定例会において、成井小太郎前議長が茨城県市議会議長会副会長として会務を運営し、また、市議会議長として、地方自治の発展と市政の向上に貢献されたことにより、感謝状が贈呈されました。



成井小太郎議員

### 12月定例会開催のお知らせ

- ◇場所 市役所4階議場
- ◇時間 午前10時～
- ◇日程 (都合により変更になる場合があります)

月日	会議	事項
11月30日(月)	本会議	開会・議案説明
3日(木)	本会議	一般質問
4日(金)	本会議	一般質問
7日(月)	本会議	議案質疑
8日(火)	常任委員会	総務委員会
9日(水)	常任委員会	文教民生委員会
10日(木)	常任委員会	産業建設委員会
15日(火)	本会議	委員長報告・採択・閉会

### 議会運営委員会

7月14日は第5回臨時会の会期及び日程について、21日には第6回定例会の会期について協議、本会議に諮ることとし、「広報ひたちおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。8月21日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限について、9月1日は一般質問通告者について、15日には最終日の日程、人事案件、議員派遣について協議を行った。



### 議会傍聴にかかる新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

傍聴される方は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用や手指消毒、傍聴席では間隔をあけて着席いただきますよう、ご協力をお願いいたします。なお、本会議はインターネット中継(生中継・録画中継)をしていますので、ご視聴くださるようお願いいたします。



**広報委員会**  
委員長 藤田 謙二 副委員長 深谷 渉  
委員 高木 将 委員 菊池 伸也  
" 益子 慎哉 " 菊池 勝美  
" 小室 信隆

### 編集後記

議会だより第162号では第5回臨時会・第6回定例会の主な内容を掲載いたしました。今回から広報委員会の委員構成も変更になり新たな顔ぶれでスタートいたしました。今後も、市民の皆様に分かりやすく、読みやすい、親しまれる広報紙づくりに向けて取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。